

競 技 注 意 事 項

本競技会は 2019 年日本陸上競技連盟規則と本大会申し合わせ事項により実施する。

1. 競技場（スタンド等）への入場について

- (1) 正面玄関入口の使用は競技役員のみとし、競技者はメインスタンド等の入口を使用する。
開門時の入場は正面メインスタンド入口とする。
- (2) トラック内への出入りは、北西ゲートと南西ゲートを使用する。
- (3) 更衣室および室内練習場への出入りは、メインスタンド下北入口を使用する。
- (4) 学校受付、キャプテン集合および補助員の出入りは競技役員の指示に従うこと。

2. 練習について

- (1) 練習はバックスタンド後方（東側）の練習走路を使用すること。
- (2) 競技場内での練習は、競技役員の指示に従うこと。
- (3) トラックを利用した練習は 8 時 40 分までとする。

3. 招集について

- (1) 招集場所は、室内練習場南側に設ける。
- (2) 招集は競技開始時刻前の下記時刻で行う。

招集時間	トラック	跳 躍	投てき	棒高跳
開始時刻	30 分前	50 分前	50 分前	90 分前
完了時刻	20 分前	40 分前	40 分前	80 分前

- (3) 競技者は招集開始時刻には招集場所に待機し、競技者係より点呼を受け、ナンバーカード、腰ナンバーカードおよびスパイクピンの確認を受ける。
- (4) 代理は認めない。完了時刻に遅れた者は欠場したものとして処理する。ただし、種目を同時刻に兼ねて出場する競技者は、代理人を認める。
- (5) リレー競技について
 - ① オーダー用紙は第 1 組の招集完了時刻の 60 分前までに競技者係に提出すること。オーダー用紙の提出がない場合は欠場とみなす。オーダー用紙はプログラム添付のものを使用すること。
 - ② オーダーメンバー全員が招集開始時刻には招集場所に待機し、点呼を受けること。
- (6) 腰ナンバーカードは招集開始前に招集場所で受けとり、パンツの右側やや後方につける。ゴール後返却すること。
- (7) 4×400mR の第 2・第 3 走者は、次走者の待機順を明確にするため、右側に腰ナンバーカードをつける。
- (8) 点呼後、招集所から競技場内へ移動する場合、競技役員や補助員の指示に従うこと。
- (9) やむなく欠場する場合は、競技当日の招集開始時刻までに競技者係へ欠場届を必ず提出すること。用紙はプログラム添付のものを印刷し使用すること。

4. 競技について

- (1) 短距離競走の場合は、フィニッシュラインを過ぎてもレーンに沿って走ること。
- (2) ナンバーカードはユニホームの胸部と背部につけること。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸部または背部だけでよい。
- (3) スパイクのピンは、9mm 以下のものを使用すること。ただし、走高跳・やり投については 12mm 以下とする。本数は 11 本以内。
- (4) 選手は競技中に携帯電話等の通信機器を使用しないこと。
- (5) 長距離種目について
 - ① 胸・背に別ナンバーカードを使用する場合がある。招集時に競技者係から受けとり、ゴール後返却すること。

- ②二段階スタートを行う場合がある。グループ分けは出発係の指示に従うこと。
- ③周回遅れになった選手にタスキを使用する場合がある。監察員からタスキを渡された選手は、肩からかけて競技を行い、ゴール後返却すること。
- ④コーンを使用してゴールと周回を分ける場合がある。競技役員の指示に従って 3 レーンよりアウトレーンでゴールすること。
- ⑤3000mSC の第 1 ハードルの位置が、2 周目以降移動するので注意すること。
- (6) 競歩種目では、ラスト 1 周で男子 18 分、女子 21 分を超える選手は競歩主任が競技を打ち切る。ハーフパンツでの出場は、認めない場合もある。
- (7) フィールド種目はトップ 8 を行う。
- (8) 跳躍種目はセレクションラインを設ける (但し、走幅跳・三段跳は、1 回は全員計測)。
走高跳【男子】 1m50 【女子】 1m25
走幅跳【男子】 5m20 【女子】 4m20
三段跳【男子】 11m00 【女子】 9m00
- (9) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は跳躍審判員の指示による。
- (10) 走幅跳・三段跳は 1・3 組 (メインスタンド前トラック側)、2・4 組 (メインスタンド側)で行う。走高跳は第一曲走路内側のメインスタンド側を 1 組、バックスタンド側を 2 組とする。棒高跳は第二曲走路外側で行う。
- (11) 砲丸投を除き、投てき種目の計測は、ベスト記録のみを計測する。

7. 競技用具について

競技用具は、やり及びポール以外は競技場備え付けのものを使用する。やりの検定は、競技開始時刻の 90 分前より 30 分間、用器具庫 (メインスタンド下南側) で行う。

8. 競技場の使用について

- (1) 通行禁止、使用禁止等の指示を厳守すること。
 - ①スタンドから競技場トラック周辺に降りての応援は禁止。
 - ②芝スタンドは中段より上段は使用可能。
 - ③メインスタンド中段通路より下、メインスタンド屋根下はテントを設置してはいけない。
 - ④部旗・横断幕等はバックスタンドか芝スタンドの外側フェンスに設置する。
 - ⑤競技役員および補助員以外はフィールド芝生内への立入禁止。
 - ⑥トラック、フィールドおよび練習走路以外でのスパイクの着用禁止。
- (2) 更衣室の使用は更衣のみとし、使用後はすみやかに退室すること。また、一切の私物を置かない。
- (3) スタンド等使用した場所は各校で責任を持って清掃する。また、競技場内に飲料水のボトル等を放置しないこと。

9. その他

- (1) 顧問の受付がない学校の選手の出場は認めません。
- (2) 補助員は各校 1~2 名出ること。補助員分担はプログラムに記載されている。
- (3) 集団での声援 (応援) および不正な助言行動は自粛すること。
- (4) 競技中に起こった怪我については、応急処置の他は責任を負わない。
- (5) 記録は正面玄関外の記録掲示板に掲示する。
- (6) 競技終了予定 30 分前には各校片付け・清掃を開始すること。
- (7) プログラム記載の個人情報 (氏名、学校名など) および大会結果は、大阪陸上競技協会のウェブサイト (高体連及び 3・4 地区) に記載されますが、関係以外には一切使用しません。